

卒業までに読みたい

# すぐに分かる

## グローバリゼーション

の本

<こんな人にオススメです>

- ✓ グローバリゼーションという言葉をはじめて聞いた人
- ✓ グローバル化の意味がいまいち分からない人
- ✓ 手っ取り早く世界経済の基礎を知りたい人
- ✓ 大学で何をしたいか分からない人
- ✓ 広範な教養を身につけたい人



話題の本から  
読まれ続ける  
名著まで  
選びに選んだ  
69冊!!

## まずは、この本から。「フラット化する世界」。

時間がない人は、「第六章 無敵の民」だけでも。

グローバル化が進展していない環境では、才能が「生まれた場所」によって埋もれることができました。しかし、フラット化した世界ではそのようなことは起きません。

「いまならニューヨークの凡人よりは、中国の天才として生まれてほしい」  
—ビル・ゲイツ  
(『フラット化する世界』)

情報技術の進歩により、人の移動を伴わなくても仕事が行えるようになり、今まで参加できなかった人々が同じ土俵に立つようになってきました。

「わ、たいへんだ、こんなにいるぞ。みんなすごく真面目で仕事熱心みたいだし、次から次へどんどんやってくる。こうしたインド人が、わずかな賃金で私の娘やアメリカの何百万という若者と 同じ仕事をしたら、娘たちにとってはまずい」  
(『フラット化する世界』)

このような状況の中で私たちはどう対応すべきでしょうか？  
以下に紹介している本の第六章に著者の答えが記されています。

No.	タイトル	請求記号	配架場所	概要
1	フラット化する世界 増補改訂版(上) / トーマス・フリードマン著	331.6/311a/1	大学図・1F 開架	ピューリッツァー賞3度受賞の著者による、全米300万部の大ベストセラー。世界25カ国以上で翻訳出版。第6章は上巻に記載。
2	フラット化する世界 増補改訂版(下) / トーマス・フリードマン著	331.6/311a/2	大学図・1F 開架	ピューリッツァー賞3度受賞の著者による、全米300万部の大ベストセラー。世界25カ国以上で翻訳出版。

### <ピューリッツァー賞とは>

アメリカの新聞人ジョセフ・ピューリッツァー (Joseph Pulitzer, 1847~1911) は晩年、販売合戦に明け暮れた自らの新聞人生を深く反省した。彼が亡くなると、遺志を継いで遺産でコロンビア大学にジャーナリズム・スクールが設立され、1917年には優秀なジャーナリストを支え、育成するための賞、ピューリッツァー賞が設けられた。

捏造(ねつぞう)報道が受賞してしまうなどの事件もあったが、調査報道を基本とするアメリカ・ジャーナリズムの良心の牙城であり、最も権威がある。

新聞ジャーナリズムに始まったが、現在では活字ジャーナリズムで14部門、小説、戯曲、音楽で7部門と多様なジャンルがある。

"ピューリッツァー賞[メディアと社会]"、現代用語の基礎知識、ジャパンナレッジ(オンラインデータベース)、入手先<<http://www.jkn21.com>>、(参照 2010-12-22)

## これからの常識。世界のフラット化が進むもとなったインターネットについて。

クラウド化って? Googleの何がすごい? 急激な情報技術の変化にともない、mixiやtwitterといったSNSの使用、iPhoneやiPadといった情報機器に対する知識・経験に世代間の差が出ています。皆さんの親世代で上に挙げたサービスや機器を日常的に使用している人は少ないでしょう。しかし、皆さんの世代ではこれらを使用できるのが前提となります。

No.	タイトル	請求記号	配架場所	概要
1	クラウド化する世界 / ニコラス・G・カー著	002/468	大学図・1F 開架	私設発電所から中央発電所へ。電気のアナログでクラウド化を理解する。
2	デジタルネイティブが 世界を変える / ドン・タプスコット著	007.3A/Ta89d	大学図・1F 開架	親世代から見たみなさんの話。過去最大のジェネレーションギャップが発生中。
3	インターネットが死ぬ日 / ジョナサン・ジットレイン著	007.3A/Z4i	大学図・1F 開架	今のネットを築いた「オープンさ」による活力・民主性と、iPhoneのような完成された「閉鎖性」のバランスをどのようにして取るか。
4	グーグル秘録：完全なる破壊 / ケン・オーレック著	007.3A/A96g	大学図・1F 開架	「なぜを5回問え」はトヨタの有名な言葉。エンジニア集団であるGoogleも「なぜそうしなければならぬのか」、「もっと効率的な方法がある」という姿勢でものごとに取り組む。
5	スモールワールド・ ネットワーク：世界を知る ための新科学的思考法 / ダンカン・ワッツ著	301.1/101 301.1/101ア	大学図・1F 開架 大学図・書庫	世界中の人とつながるためには、6人と知り合いになれば十分? ネットワークを科学する。
6	新ネットワーク思考： 世界のしくみを読み解く / アルバート=ラズロ・バラバシ著	404/227	大学図・1F 開架	ネットワークの科学。人間の脳内ネットワーク、友人関係、経済などに共通する法則とは何か。構造物理学者が分かりやすく解説。



## 小難しい経済を簡単に理解する。

好むと好まざるにかかわらず、世界中の誰もが経済の影響を受けます。しかし、経済の知識を持っている方が良いのは分かっている、専攻していない学生さんにとってはなかなか敷居が高いのも事実。ここに挙げた本は、教科書的な知識を詰め込んだ本ではありません。具体例をもとに執筆された本なので、とても分かりやすい。卒業するまでに基本的な知識を身につけ、周囲に一步先じましましょう。

No.	タイトル	請求記号	配架場所	概要
1	競争と公平感：市場経済の本物のメリット / 大竹文雄著	081.2/58/2045	大学図・1F 開架	様々な格差がある社会において、公平さを作るためのヒントを探る。
2	「分かち合い」の経済学 / 神野直彦著	081.2/2C/1239	大学図・1F 開架	格差社会に適した社会保障とはどのようなものか？について論じる。
3	デフレの正体：経済は「人口の波」で動く / 藻谷浩介 [著]	332.107A/Mo82d	大学図・1F 開架	日本が直面しているデフレ論。
4	デフレ不況：日本銀行の大罪 / 田中秀臣著	338.3A/Ta84d	大学図・1F 開架	よく耳にする「デフレ」。教科書的な本はちょっと...、という方にオススメ。語っているかのような文章でとても読みやすい。
5	マネーの進化史 / ニール・ファーガソン著	338.2A/F21m	大学図・1F 開架	ハーバード大教授が、興味深いエピソードとともに描く「マネー」の入門書。
6	希望を捨てる勇氣：停滞と成長の経済学 / 池田信夫著	332.107A/l32k	大学図・1F 開架	日本経済の主要な課題について、現状と展望を歯に衣着せぬ言葉で論じる。
7	すべての経済はバブルに通じる / 小幡績著	332/97	大学図・1F 開架	バブルの元凶は人間の欲深さか？バブルの仕組みをサブプライムローンを事例に理解。
8	資本主義は嫌いですか / 竹森俊平著	332/96	大学図・1F 開架	「すべての経済はバブルに通ず」のあとに。上記よりももう一步踏み込んだ内容。
9	地球全体を幸福にする経済学 / ジェフリー・サックス著	333.6A/Sa12c	大学図・1F 開架	大部だが、語り口は非常に明快。世界規模でものごとを考えるはじめての一步として。
10	暴走する資本主義 / ロバート・B・ライシュ著	332/95	大学図・1F 開架	民主主義に資本主義は必要だが、資本主義に民主主義は必要ないのかもしれない。経済書になれた人向け。
11	21世紀の歴史：未来の人類から見た世界 / ジャック・アタリ著	304/944	大学図・1F 開架	2009年フランスの大ベストセラー。21世紀を大胆に予測。著者はフランスを代表する知識人で、サルコジ大統領がフランス変革のための委員会の委員長として任命した人物。
12	アメリカの高校生が読んでいる世界経済の教科書 / 山岡道男, 浅野忠克著	333.6A/Y42a	大学図・1F 開架	超入門書。
13	アメリカの高校生が読んでいる経済の教科書 / 山岡道男, 浅野忠克著	330.1/836	大学図・1F 開架	超入門書。

## 世界経済の中の国々。グローバル経済の各国事情。

貧困、紛争、エイズなど様々な問題を抱えるアフリカ、先進国でありながら同時に貧困大国でもあるアメリカ、明治以降驚異的な速さで近代化し、戦後経済大国となった日本。それぞれの国や地域について知るための11冊。

No.	タイトル	請求記号	配架場所	概要
1	アフリカ・レポート：壊れる国、生きる人々 / 松本仁一著	081.2/2C/1146	大学図・1F 開架	岩波新書。アフリカの実情を紹介。
2	ルボ資源大陸アフリカ：暴力が結び貧困と繁栄 / 白戸圭一著	302.4A/Sh86r	大学図・1F 開架	資源豊富なアフリカの格差の実情のルボルタージュ。日本エッセイスト・クラブ賞受賞作。
3	イスラーム世界の論じ方 / 池内恵著	310.22/450	大学図・1F 開架	2009年 第31回 サントリー学芸賞・思想・歴史部門受賞。
4	アフリカ：苦悩する大陸 / ロバート・ゲスト著	302.4/52	大学図・1F 開架	アフリカの問題とその原因を探る。
5	ニッケル・アンド・ダイヤモンド：アメリカ下流社会の現実 / パーバラ・エーレンライク著	366.3/110	大学図・1F 開架	アメリカのワーキングプアについて。
6	ルボ貧困大国アメリカ (1) / 堤未果著	081.2/2C/1112	大学図・1F 開架	グローバリゼーションの裏側を暴く。
7	ルボ貧困大国アメリカ (2) / 堤未果著	081.2/2C/1225	大学図・1F 開架	グローバリゼーションの裏側を暴く。
8	逝きし世の面影 / 渡辺京二著	210.6/899	大学図・1F 開架	江戸末期から明治にかけて訪日した外国人の日記から、当時の日本の実情を描く。
9	シュリーマン旅行記清国・日本 / H. シュリーマン [著]	081.2/61/1325	大学図・1F 開架	トロイを発見したシュリーマンによる清・日本旅行記。
10	果てしなく美しい日本 / ドナルド・キーン[著]	081.2/61/1562	大学図・1F 開架	古き良き時代の日本。著名な日本文学研究者である筆者(アメリカ人)に教えてもらうかつての日本。
11	人間を幸福にしない日本というシステム / カレル・ヴァン・ウォルフレン著	302.1/95	大学図・1F 開架	西洋から見た日本の一面。

## 戦争はなぜ起こる。 様々な思惑が絡み合った最悪の結末。

「私は最も正しい戦争よりも、最も不公平な平和を選ぶ」-キケロ(古代ローマの政治家)

おそらく上の格言には多くの人が共感するでしょう。にもかかわらず、私たちはなぜ戦争をしてしまうのでしょうか？

No.	タイトル	請求記号	配架場所	概要
1	ザ・コールドスト・ウインター朝鮮戦争(上) / デイヴィッド・ハルバースタム著	221.07A/ H21z/1	大学図・ 1F開架	今なお緊張が続く朝鮮半島の主導権を争った戦争を描く。
2	ザ・コールドスト・ウインター朝鮮戦争(下) / デイヴィッド・ハルバースタム著	221.07A/ H21z/2	大学図・ 1F開架	今なお緊張が続く朝鮮半島の主導権を争った戦争を描く。
3	戦争の論理 : 日露戦争から太平洋戦争まで / 加藤陽子著	210.7/198	大学図・ 1F開架	ベストセラーとなった「それでも日本人は戦争を選んだ」の著者が、戦争にいたる論理を解き明かす。
4	倒壊する巨塔 : アルカイダと「9.11」への道(上) / ローレンス・ライト [著]	Best/2009	大学図・ 1F開架	2007年ピューリッツァー賞受賞作品。
5	倒壊する巨塔 : アルカイダと「9.11」への道(下) / ローレンス・ライト [著]	Best/2009	大学図・ 1F開架	2007年ピューリッツァー賞受賞作品。

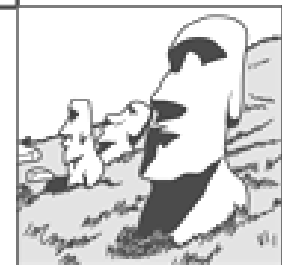
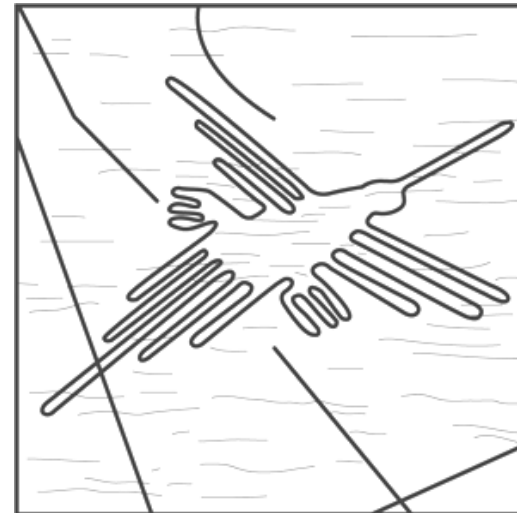


## 人類の繁栄を振り返る。



時に戦争を起こし、国同士が互いに争いながらも人類が繁栄してきたのはなぜか？欧米主導の世の中になっているのはなぜか？といった、人間の歴史という大きな視点から世界を振り返ってみましょう。いずれも 600 ページを越す大部なので春休み期間のお供に...

No.	タイトル	請求記号	配架場所	概要
1	銃・病原菌・鉄 : 一万三〇〇〇年にわたる 人類史の謎(上) /ジャレド・ダイヤモンド著	204/ 147/1	大学図・ 1F開架	1998年度ピューリッツァー賞受賞。
2	銃・病原菌・鉄 : 一万三〇〇〇年にわたる 人類史の謎(下) /ジャレド・ダイヤモンド著	204/ 147/2	大学図・ 1F開架	1998年度ピューリッツァー賞受賞。
3	文明崩壊 : 滅亡と存続の命運を分けるもの(上) / ジャレド・ダイヤモンド著	204/ 191/1	大学図・ 1F開架	「銃・病原菌・鉄」の著者が、文明崩壊のメカニズムを解明する。
4	文明崩壊 : 滅亡と存続の命運を分けるもの(下) / ジャレド・ダイヤモンド著	204/ 191/2	大学図・ 1F開架	「銃・病原菌・鉄」の著者が、文明崩壊のメカニズムを解明する。



## 無敵の民。



フラット化した世界で必要となるのは、どのような能力でしょうか。過去に活躍した人物の本にそのヒントが含まれていることでしょう。

No.	タイトル	請求記号	配架場所	概要
1	リーダーになる人に知っておいてほしいこと[1] / 松下幸之助述	Best/2009	大学図・1F 開架	松下電器創業者からのメッセージ 第2巻は法経図セ所蔵
2	吉田松陰留魂録 / 吉田松陰[著]	081.2/61/1565	大学図・1F 開架	明治維新の思想的指導者の遺言。
3	西郷南洲遺訓 / 山田済齋編	081.2/33 ア/427	大学図・1F 開架	西郷隆盛の教え。
4	海舟座談 / 勝海舟[述]	081.2/33 ア/372a	大学図・1F 開架	勝海舟の体験談。
5	創造の狂気ウォルト・ディズニー / ニール・ゲイブラー著	778/717	大学図・1F 開架	ご存知、ミッキーを作った人の話。
6	スティーブ・ジョブズ：偶像復活 / ジェフリー・S.ヤング [他]著	289.3/789 289.3/789 ア	大学図・1F 開架 大学図・書庫	iPhone、iPad など有名な Apple を作った人の話。
7	毛沢東：ある人生(上) / フィリップ・ショート著	289.2A/Ma49s/1	大学図・1F 開架	中国建国の父の話。
8	毛沢東：ある人生(下) / フィリップ・ショート著	289.2A/Ma49s/2	大学図・1F 開架	中国建国の父の話。

人は、己に克つを以って成り、  
己を愛するを以って敗る。

西郷隆盛



外国へ行く者が、知ってから行こう、  
というのが良くない。  
何も用意しないで行って、  
不用意に見て来こなければならぬ。

勝海舟

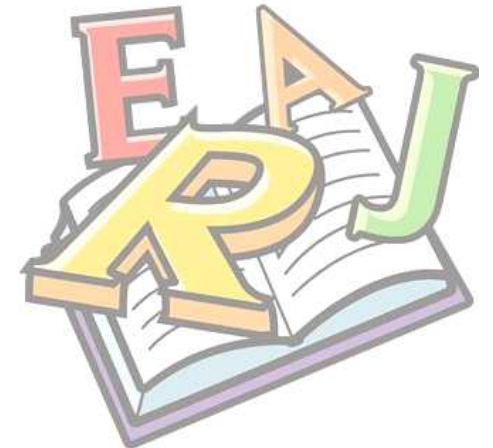


## 世界共通語を身につける。



世界で最も話されている言語は「英語」(事実上の世界共通語)です。英語が使えれば、社会に出てから役立つのはもちろん、たとえばサイクリング、マラソン、ハイキングなどといったアクティビティを海外で楽しんだり、原書を読んだり、facebook、twitterなどのSNSを通じて異文化の人とコミュニケーションを交わしたりといった楽しさも味わえます。

No.	タイトル	請求記号	配架場所	概要
1	Penguin readers	Pengrd	大学図・3F 開架	多読用。
2	Ruby books	082/R827r1	大学図・3F 開架	多読用。
3	The English journal	830.5/13//P	大学図・2F 雑誌	毎号CDが付属。リスニング用。
4	Newsweek	051/N479//P	大学図・2F 雑誌	国際的ニュース週刊誌。
5	Time : the weekly newsmagazine	051/T482//P	大学図・2F 雑誌	国際的ニュース週刊誌。
6	はじめてのシャドーイング / 鳥飼玖美子 [他] 著	831/34	大学図・1F 開架	シャドーイングのやり方を英語のプロが解説。
7	英単語語源ネットワーク：語彙力アップの決め手! / クリストファー・ベルトン [他]著	832A/B33e	大学図・1F 開架	語源による理解は単語習得の定番。 急がばまわれ。
8	日本語が亡びるとき： 英語の世紀の中で / 水村美苗著	810.4/180	大学図・1F 開架	2009年小林秀雄賞受賞。



## 日本人も、アメリカ人も、中国人も・・・。

気質は違えどみな人間。少なからず共通の傾向はあります。人間について知ることは、自分について知ることは、他人について知ることもあります。「自分についてはもう十分に知っている」そんな方でも、下の本を読んでみると意外な事実を発見できるかもしれません。

No.	タイトル	請求記号	配架場所	概要
1	ブラック・スワン：不確実性とリスクの本質（上）/ ナシーム・ニコラス・タレブ著	007.1A/ Ta75b/1	大学図・ 1F開架	見たくない部分、扱いが面倒な部分は見ないのが人間。
2	ブラック・スワン：不確実性とリスクの本質（下）/ ナシーム・ニコラス・タレブ著	007.1A/ Ta75b/2	大学図・ 1F開架	見たくない部分、扱いが面倒な部分は見ないのが人間。
3	フリー：「無料」からお金を生みだす新戦略 / クリス・アンダーソン著	675A/ A46f	大学図・ 1F開架	無料の魔力。
4	アニマルスピリット： 人間の心理がマクロ経済を動かす / ジョージ・A・アカロフ [他]著	331A/ A33a	大学図・ 1F開架	人間の不合理さと経済について。
5	「みんなの意見」は案外正しい / ジェームズ・スロウィッキー著	301.3/ 374	大学図・ 1F開架	みんなで考えるということ。
6	予想どおりに不合理：行動経済学が明かす 「あなたがそれを選ぶわけ」/ダン・アリエリー著	330.1/ 874	大学図・ 1F開架	なぜ私たちはものごとを先延ばしにしてしまうのか？など、人間の不合理さについて解き明かす。
7	細胞生物学 / D・サダヴァ他著	081.2/ 50/1672	大学図・ 1F開架	MIT（マサチューセッツ工科大学）をはじめ米大で広く使われる『LIFE』を翻訳。世界標準の教科書。
8	分子遺伝学 / D・サダヴァ他著	081.2/ 50/1673	大学図・ 1F開架	MIT（マサチューセッツ工科大学）をはじめ米大で広く使われる『LIFE』を翻訳。世界標準の教科書。
9	分子生物学 / D・サダヴァ他著	081.2/ 50/1674	大学図・ 1F開架	MIT（マサチューセッツ工科大学）をはじめ米大で広く使われる『LIFE』を翻訳。世界標準の教科書。
10	利己的な遺伝子 /リチャード・ドーキンス[著]	463/ 110b	大学図・ 1F開架	生物の行動を「利己的遺伝子」というアイデアで説明。30年以上読まれ続けている名著。
11	パラレルワールド： 11次元の宇宙から超空間へ /ミチオ・カク著	440.1/ 162	大学図・ 1F開架	人類共通の疑問「宇宙はなぜあるか？」に挑戦し続ける学者が、最新の宇宙論を懇切丁寧に解説。
12	最新脳科学で読み解く脳のしくみ：車のキーはなくすのに、なぜ車の運転は忘れないのか？ / サンドラ・アーモット [他]著	491.37A/ A11s	大学図・ 1F開架	脳についての豆知識。



卒業までに読みたい  
「すぐに分かるグローバリゼーション」の本  
平成23年1月11日発行  
担当：情報管理課 瀬戸山  
イラスト提供：素材ダス <http://sozai.das.com/>